

苫小牧フットサル総合選手権大会2023

開 催 要 項

1. 主 旨 苫小牧地区のフットサルの普及・振興のため児童・学生・社会人のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 苫小牧フットサル総合選手権大会2023
3. 主 催 苫小牧地区サッカー協会
4. 主 管 苫小牧地区サッカー協会フットサル委員会
5. 後 援 苫小牧市（調整中）、苫小牧市教育委員会（調整中）、（公財）苫小牧市スポーツ協会（調整中）、（株）苫小牧民報社（調整中）
6. 期 日 2023年 1月21日（土）～1月22日（日）
7. 会 場 苫小牧市総合体育館
8. 参 加 資 格 一般の部：

①-1 フットサルチームの場合

- 1) 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル1種」または「フットサル2種」並びに「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加出来る。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- 2) 2022年12月15日以前にフットサル登録していないチームについては、9.参加チーム及びその数の②により出場が決定した場合に、2023年1月10日（火）までにフットサル登録を完了すること。今大会に限り、申し込み時点で登録が完了していても参加申込を可とするが、出場が決定した場合は、速やかに登録手続きを完了すること。

①-2 サッカーチームの場合

- 1) 公益財団法人日本サッカー協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加出来る。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

U-12の部：

- ② 4種委員会が主管する予選を通過したチームであること。

U-14の部：

- ③ 3種委員会が主管する予選を通過したチームであること。

- ④ ①～③に適合する苫小牧地区サッカー協会管内のチームであること。

- ⑤ 選 手 1) 前項①-1、①-2のチームに所属する2007年4月1日以前に生まれた選手であること。なお男女の性別は問わない。

- 2) 前項①～④のチームに登録された選手であること。

- 3) 移籍・抹消等の手続きが完了していること。

- 4) 参加選手は、複数のチームでの参加は認めない。

予選を含み、所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

5) 連続の試合に耐えうる健康体であること。

- ⑥ 外国籍選手 1) 1チームあたり、3名までの外国籍選手の登録を認める。但し、当該外国籍選手は、IFTC（国際フットサル移籍証明書）により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーする事は出来ない。
- ⑦ 役員 1) 登録役員は、他のチームの選手及び役員・帯同審判員と二重に登録されていないこと。ただし、U-12またはU-14の登録役員に限っては、一般の部の選手として登録することを認めるが、役員・審判業務を優先すること。

9. 参加チーム及びその数

- ① 出場チーム数は一般の部、U-14の部、U-12の部は各8チームとする。
- ② 一般の部は8.参加資格の①-1に該当するチームのうち、2022年12月15日時点でフットサル登録が完了しているチーム（A）の出場を優先し、2022年12月15日以降に登録した①-1に該当するチーム（B）及び①-2に該当するチーム（C）の参加希望者数の合計が8チームを超えた場合は、抽選により本大会への出場チームを決定する。

10. 競技会規定

- ① 大会実施年度（公財）日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。但し、以下の項目については、本大会の規定を定める。
- ② ピッチサイズは原則として40m×20mとする。但し、施設の大きさ等によりこの限りではない。
- ③ 使用球はフットサル用ボールとする。
- ④ 交代要員の数は、9名以内とする。
- ⑤ ベンチに入ることの出来る人数は、14名以内（交代要員9名以内、役員5名以内）とする。ただし通訳が試合に登録されている場合は役員を6名以内とする。ベンチ入り人数は変わらない。
- ⑥ 競技者のシューズは、靴底は接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。なお、スパイクシューズ、及び靴底が着色されたものは、ノン・マーキングシューズであっても使用出来ない。
- ⑦ 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- ⑧ リーグ戦後にトーナメント戦を行う場合、リーグ戦での警告1回は、以降行われるトーナメント戦に持ち越さない。
- ⑨ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ⑩ 競技開始前に、登録選手の氏名を主審に提出しておき、その全員が主審の許可を得て交代する事が出来る。
- ⑪ 本大会でのタイムアウトは一般の部の準決勝・決勝のみ採用する。
- ⑫ 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。

11. 競技方法

- ① 競技方法はU-12の部・U-14の部は10分-3分-10分、一般の部は12分-3分-12分のプレーイングタイムとする。（予定）
- ② トーナメント戦方式により、勝敗が決しない場合は、PK方式（5名）により勝敗を決定する。
- ③ リーグ戦における順位の方法は勝3点、引分け1点、負0点の勝点方式とし優先順位は次の通りとする。①勝点②得失点③総得点④当該チーム間の勝点⑤当該チーム間の得失点⑥当該チーム間の総得点⑦抽選。WC方式にて決勝トーナメントに出場するチームを決定する際の優先順位は次の通りとする。①勝点②得失点③総得点④抽選

12. 参加申込み及び参加料

- ① 参加申込書に記載し得る人数は、選手8名以上25名以下、役員5名以内とする。
- ② 申込締切日 一般 2023年 1月 10日（火）
3種・4種 2023年 1月 16日（月）

ただし、一般の部における参加料については出場が確定したことを確認の上、2022年1月20日（金）までとする。

- ③ U-12の部 1チーム 3,000円
 U-14の部 1チーム 3,000円
 一般の部 1チーム 5,000円
- ④ 所定の参加申込書とプライバシーポリシー同意書を作成し、下記宛にEメールにて送付すること。
 また選手が高校生の場合は、親権者同意書を郵送にて提出すること。
- ⑤ 大会参加料を各チームより下記口座へ納入のこと。
 ※銀行振込の際、通帳にチーム名が記帳されるようご配慮願います。
- ⑥ 申込先 (A) 〒053-0022 苫小牧市表町3丁目1-12 第2CKビル4F
 及び 苫小牧地区サッカー協会
 問合せ TEL 0144-82-9561 FAX 0144-82-9562
 e-mail : tomakomai-fa@sunny.ocn.ne.jp

問合せ 岩田 薫

- ・参加申込書 (e-mail) **※選手登録番号を必ず記載**
 - ・プライバシーポリシー同意書 (e-mail)
 - ・親権者同意書 (郵送)
 - ・引率者およびライブ配信申請用紙、被撮影承諾確認用紙
 - ・ユニフォームカラー報告用紙 (E-mail)
- ※ユニフォーム正副、裏表の写真貼付のこと。
- ・参加料

【参加料振込先】

銀行名 苫小牧信用金庫 市役所出張所
 口座番号 (普通) 1005436
 口座名義 苫小牧地区サッカー協会
 会長 戸村 真規 (とむら まさき)

13. 選手登録変更 ① 登録選手の変更は、1月19日までに申込み先へEメールで提出すること、これ以降の変更は認めない。
14. ユニフォーム ① 公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」を遵守し、正副2着携帯すること。
 ② ユニフォーム (シャツ、ショーツ、ストッキング) は、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正の他に副として色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載すること。
 ③ チームのユニフォームの内、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
 ④ シャツの前面・背面に選手番号を付けること。尚、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号をつけること。
15. 帯同審判 ① 参加チームは2名以上の公認フットサル審判員 (4級以上) を必ず帯同させ、大会終日までその業務にあたらせるものとする。
 ② 帯同審判員のいないチームの参加は認めない。
 ③ 本大会において、帯同審判員が選手として出場する事も認めるが、審判業務を優先すること。尚、帯同審判員は本年度フットサル審判登録を行った者とする。
 ④ 帯同審判員は、フットサル審判登録証を確認する場合があるので、フットサル審判登録証を必ず持参すること。
16. 監督会議 ① 一般の部に参加するチームのみ1月15日 (日) 19時 (予定) から苫小牧地区サッカー協会事務所よこの会議室
17. 組合せ ① U-12及びU-14においては各種別委員会において事前に決定すること。決定方法は種別委員会に一任する。一般の部においては監督会議の際に抽選とする。
18. その他 ① 参加チームはフットサル選手証またはサッカー選手証を携帯すること。

- ② 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。尚、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこと。
 - ③ 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
 - ④ 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
 - ⑤ 参加申込書に不備な点があり、訂正されない場合、チームの出場を停止する。
 - ⑥ 交代要員は、交代の直前を除き、ユニフォームの色と異なるビブスを着用すること。
 - ⑦ 本要項に記載なき事態が生じた場合は苫小牧地区サッカー協会フットサル委員会の決定を適用する。
 - ⑧ 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、競技場（アリーナ内）内において、摂取可能な飲料は、「水のみ」とする。
 - ⑨ 今大会のコート作成（1月20日18時から）を出場チーム1名以上のお手伝いを義務付ける事とする。
 - ⑩ ユニフォームコーディネートは1回戦は事前に配信します。2回戦は大会2日目の朝に周知します。
 - ⑪ メンバー表の提出は運営本部にて参加申し込み書を3部受け取り、試合開始の30分までにベンチ入り選手の氏名に○をつけて提出すること。
19. 新型コロナウイルス感染症対策
- ① 本競技会は、大会期間を通じ「会場感染対策担当者」および各チームの「感染対策担当者」を設置する。試合前、会場感染対策担当者と各チームの感染対策担当者でミーティングを実施すること。ガイドラインにおいて、これらの担当者の擁立が不要となった際には、その通りとする。
 - ② 本競技会において、「会場感染対策担当者」は会場運営責任者が務める。
 - ③ 選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者など会場にいる全ての者は、会場感染対策担当者および各チームの感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。
 - ④ 本競技会は、新型コロナウイルス感染対策を実施の上、有観客とする。
 - ⑤ 本競技会実施にあたっては、(公財)北海道サッカー協会によって更新される「新型コロナウイルス感染対策を踏まえたフットサル活動マニュアル」最新版を遵守し、関係者は健康チェックシートを試合の都度、会場運営責任者に提出すること。ガイドラインにおいて、健康チェックシート提出義務が不要になった際には、その通りとする。
 - ⑥ 新型コロナウイルス感染症防止対策について、別に定める「競技運営進行・施設利用上の注意点」については、遵守すること。なお、今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を無観客または中止する可能性がある。